

# 協会だより

第45号

令和5年3月1日発行

福岡県立学校事務職員協会

## 会長の挨拶

### 「ご挨拶」

福岡県立学校事務職員協会 会長 森部 一文

令和5年のお正月は穏やかな日が続きましたが、皆様いかがお過ごしでしたか。私は3日間のんびりさせてもらいました。今年は卯年です。会員の皆様にとって今年が「飛躍」の年となりますよう心からお祈り申し上げます。

昨年中は、本協会の活動にご支援、ご協力をいただき誠にありがとうございました。

依然としてコロナ禍の中でしたが、それでも少しずつ学校活動が以前の姿に戻りつつあると感じた1年となりました。

さて、令和4年5月の定期総会は、3年ぶりに対面で実施されました。2年のブランクは大きく、手順を確認しながらの運営でしたが、新規採用職員及び義務制からの転入者の紹介等ができたことは良かったと思っています。

令和4年6月の九州大会(大分大会)は、すでにお知らせしていたとおり中止でした。

大分県協会の会員数減少に伴い、研究体制が取れず九州大会に向けた組織体制を構築することは困難であるという理由です。大分県では平成23年度から採用枠の行政採用一元化により、採用後6年間で本庁・出先・県立学校を経験するルールになっており、学校には2年間しか勤務しないため、協会への加入が厳しい状況となったためです。

令和4年7月の第1回全国協会理事会において、大分県、岩手県の2県が新たに休会となったことが報告されました。これで協会の活動を休止している都府県が14となり、全体の30%に達したことになります。今後の協会活動に何らかの形で影響があるのではと危惧しています。

ここで、令和4年11月18日(金)に「ホテルポートプラザちば」で開催された「第2回全国協会理事会」の報告をいたします。

また、同日、全国協会主催で「事務職員研修会」も開催されました。

「AIとの共存」～20年後に残る仕事になるために～をテーマに、講演やグループ討議が行われました。参加者は、参集28名・オンライン39名で、福岡県からは2名(北九州地区1、福岡地区1)参集で参加しています。

## 1 全国大会

- 第74回群馬大会は、令和4年7月28日から3週間、オンデマンド配信により開催されました。「教育の改革と発展をめざして」ー学校経営事務の充実ーという統一テーマのもと、3つの分科会で研究発表が行われました。

参加者総数 877名(うち福岡県 29名)

- 第75回宮城大会は、令和5年8月9日(水)～10日(木)仙台市にて開催されます。

会場は「仙台国際センター」、現在のところ参集及びオンデマンド配信での開催予定です。

## 2 「全国公立高等学校事務職員協会の今後の在り方」(提言)

- 学校現場における事務職員の人員削減、業務量負担の増加、多忙化や予算規模の縮小などにより、本会の各事業に参加することが困難になるなか、社会情勢の変化に合わせて、「会員ファースト」を前提にした魅力ある事業を展開していくため見直しを進めていく。

その方策として、①会員ファースト ②若手職員を対象とした事業の開発推進 ③ICTの活用、これらの3つを柱として今後の運営に努める。

※「会員ファースト」とは、会員に対し最新情報を速やかに発信・提供するとともに、会員にとって幅広い選択肢をもうけ広く伝える。また、若手職員の声に耳を傾けられるような機会をもうけるとともに、それらの声に答えられるように努める。

以上が全国理事会の報告です。

次に、令和5年1月26日(木)に「鹿児島市勤労者交流センター」で開催された「九州協議会第1回理事会」の報告をいたします。

「九州大会」第70回鹿児島大会は、令和5年6月15日(木)～16日(金)鹿児島市で開催されます。会場は「かごしま県民交流センター」、参集での開催予定です。

なお、この鹿児島大会では、福岡県からの研究発表が行われます。

研究・改善委員会の「高校での事務の共同実施を目指して」～始めの一步!～というテーマでの研究発表です。皆さん、是非応援をお願いします。

そして、いよいよ令和6年度の全国大会は、福岡県での開催となります。

令和4年11月17日(木)～18日(金)に「ホテルポートプラザちば」で開催された、宮城大会第1回打合せ会(全国協会と宮城県との打合せ)、及び全国大会引継会(群馬県と宮城県との引継会)に、福岡県もオブザーバーとして参加させていただきました。関係される皆さんと対面で情報交換できた事は大変有意義なものでした。

福岡大会を成功させるためには、多くの会員の皆様のお力添えが必要不可欠です。

参加した皆さんが福岡に来て良かった!と言ってもらえるような大会運営ができるように、どうぞご協力をよろしく願いいたします。

昨年は事務職員の不祥事が立て続けに起きてしまいました。

失った信頼を取り戻すのは大変なことですが、今後も生徒の皆さんの進路実現に向けて、一つ一つ取り組んでいくしかないのではと思っています。

最後になりますが、これから年度末・年度始の多忙な時期となります。会員の皆様には、お身体には十分ご留意ください。



**各地区研究報告****●北九州地区（会長 出水 秀之）**

北九州地区では、学校間の連携と事務職員の資質、職務遂行能力の向上を図ることを目的として活動しています。

本年度は、下記の事業を実施しています。

協会の活動に際しまして、今後も、会員の皆様のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

**【実務研修会】**

令和4年9月21日(水) 小倉リーセントホテル 13:30～

1. 講義①「監査について」  
講師 福岡県教育庁教育総務部財務課 予算係 主任主事 廣渡 詩織 氏
2. 講義②「高等学校等就学支援金について」  
講師 福岡県教育庁教育総務部財務課 学校予算係 主任主事 井上 優 氏

**【地区別研修会】**

令和4年8月26日(金) 12:45～

1. 講演 「人権同和に係る講演」  
講演者 福岡県教育庁教育振興部人権・同和教育課 指導班 指導主事 藤本 覚 氏
2. 講義 「ヒューマンエラー防止研修」  
講師 株式会社インソース 竹田 浩二 氏

**【新規採用事務職員等研修会】**

〈1回目〉令和4年6月16日(木) 小倉リーセントホテル 13:45～

1. 研修 「自己紹介(1分間スピーチ)・講評」
2. 講義①「先輩職員による講話」  
講師 福岡県立図書館 資料支援室 資料班 主任主事 尾西 麻由佳 氏  
福岡県教育庁教育振興部人権・同和教育課 調整係 主任主事 石橋 俊明 氏
3. 講話 「新規採用職員に求めるもの」  
講師 福岡県立小倉商業高等学校 事務長 松本 親典 氏
4. 研修 「まとめトーク」

〈2回目〉令和4年9月21日(水) 小倉リーセントホテル 9:30～

1. 研修 A 「お気に入りの新聞記事でコミュニケーションを図ろう」
2. 研修 B 「担当別のグループトーク」

〈3回目〉令和5年1月13日(金) 小倉リーセントホテル 13:00～

1. 研修 A 「1分間スピーチ」
2. 研修 B 「これからの事務室を考えよう」  
「仕事に向かう姿勢」  
講師 福岡県立東筑高等学校 参事補佐兼事務次長 堤 和弘 氏

**【パソコン研究委員会】**

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため集合研修は実施せず、業務の効率化に役立つ様々なコンテンツの紹介を行う予定です。

**●福岡地区（会長 柴戸 俊光）**

福岡地区では、研修主任の設置等により充実した組織であり、会員相互の連絡・調整をとりながら、会員の資質の向上を図り学校教育の発展に寄与することを目的として、研究と研修を行っています。今年度はコロナ禍ではありましたが全て集合研修を行うことができ、財務会計の適正な処理を重視して、学校間の連携、職員間の連携を大切にしながら点検や情報交換等の取組を実施しました。

また、事務処理能力の向上と学校運営参画意識の向上を目指して、職員が一丸となって様々な業務を行うため、次の活動を行いました。

**【初任者研修会】**

採用1～3年目を対象とした研修会を開催し、市町村からの転入職員を含む初任者（対象者16名）が参加しました。

〈第1回〉 令和4年7月11日（月） 福岡リーセントホテル 14：00～

- ①「自己紹介・自所属の紹介」
- ② 全体講話 「仕事人生を振り返って～出会いに感謝して～」

講師 元県立学校参事兼事務長 満生 順子 氏

- ③ グループ討議 「日常業務での問題点」

〈第2回〉 令和5年2月3日（金） 福岡リーセントホテル 13：20～

- ① 2年目職員による学校PR（1人5～10分程度）
- ② 3年目職員による実務研究発表（1人20分程度）
- ③ 講評（副会長）

**【監査対策点検】**

本年度の定期監査現地校（12校）に対して、8月～10月の間で点検者を選考して派遣依頼を行い、学校に出向き点検を実施しました。また、採用3年目職員（義務制からの転入者を含む）は、研修の一環として、点検補助を行いました。

**【地区別研修会】**

令和4年9月9日（金） 福岡リーセントホテル 9：20～12：00 参加者44名

- ① 講話 1

「人権・同和教育課講話」

講師 福岡県教育庁教育振興部人権・同和教育課 指導班 指導主事 森 瑞樹 氏

- ② 講話 2

「障がいの理解とその対応」

講師 同和問題をはじめとする人権問題に係る啓発・研修 講師団講師 江島 玲子 氏

福岡地区では「人権意識の更なる向上」をテーマに、上記2つの講話が行われました。現在、多様化する人権問題に向けた国及び県の動きに我々はどのように対応していけばいいのか、また障がい者の現状や障がい者への差別、障がい者への理解とその対応等を学びました。

**【ブロック別研修会】**

定期監査等の状況について、指導のポイントやその対応など内容の確認・検討を行い、疑問点についての意見交換・解決策の研究を通して情報の共有や事務スキルの向上を目的にブロック別研修会を実施しました。また、西ブロックでは就学支援金についての疑問点や問題点などの意見交換を行いました。

- ① 日時 令和4年12月13日(火) 東ブロック 場所：福岡県立須恵高等学校
- ② 日時 令和4年12月16日(金) 西ブロック 場所：福岡県立福岡高等聴覚特別支援学校
- ③ 日時 令和4年12月2日(金) 南ブロック 場所：福岡県立特別支援学校「福岡高等学園」

**【実務研修会】**

令和4年12月20日(火) 福岡リーセントホテル 13:20～17:00

- ① 講義1 「令和4年度教職員中央研修(第2回事務職員研修)報告」  
講師 福岡県立博多青松高等学校 事務次長 小山 健 氏  
福岡地区事務長会主催であるニューリーダー研修会を兼ねた報告。事務長会役員の方々も参加されました。
- ② 講義2 「情報委員会による便利な実務ソフトの紹介」  
講師 福岡県立福岡農業高等学校 事務次長 吉岡 数典 氏
- ③ 講義3 「高等学校等就学支援金について」  
「高等学校等就学支援金に関する情報交換」  
講師 福岡県教育庁教育総務部財務課 学校予算係 主任主事 井上 優 氏

講師による就学支援金等の説明が行われ、その後5グループに分かれて就学支援金等の情報交換が各グループで活発に行われた。最後に就学支援金等に関する井上氏への質問コーナーが設けられ様々な質問が飛び交っていた。

**●筑後地区(会長 島田 秀一)**

筑後地区では、会員の資質向上と相互の懇親等を図るために、次の研修会・研究活動を行いました。今年度も、7月中旬から支部活動を実施することができ、昨年度に引き続き、定時制課程事務職員の研修会も企画しました。また、今年度も監査対策の一環として福岡県立学校筑後地区事務長会との共催で、定期監査現地校の監査事前点検を実施しました。今後とも、会員の皆様の御支援と御協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

**【地区別研修会】**

令和4年9月16日(金) ハイネスホテル久留米

- 1. 講話 ふくおか県政出前講座  
「福岡県の広報・広聴活動～皆さんと県の情報の懸け橋に～」  
講師 福岡県総務部県民情報広報課 企画係長 紙谷 彰一 氏  
主任主事 奥野 未来 氏
- 2. 講話 「人権・同和教育課講話」  
講師 福岡県教育庁教育振興部人権・同和教育課 指導班 指導主事 豊田 仁良 氏
- 3. 講習 公立学校共済組合 職場の健康づくり支援事業  
「体重を増やさない食べ方のポイント」  
講師 公益財団法人 福岡労働衛生研究所 管理栄養士 村上 由美 氏

ふくおか県政出前講座では、本県における広報活動等についてわかりやすく講話していただきました。また、人権・同和教育課より学校教育にける人権教育の推進について、その課題等を説明していただきました。その後、管理栄養士の方から体重を増やさない食べ方についての助言等を頂くことができました。

## 【実務研修会】

令和4年7月29日(金) ホテルニュープラザ久留米

1. 講義 「会計年度任用職員及び非常勤講師に係る給与・報酬・手当関係について」  
講師 福岡県教育庁教育総務部財務課 給与係 事務主査 首藤 昌恭 氏
2. 講義 「就学支援金について」  
講師 福岡県教育庁教育総務部財務課 学校予算係 主任主事 井上 優 氏

一昨年度から始まった「会計年度任用職員制度」の給与及び報酬や「就学支援金制度」について、講師をお招きして研修を行いました。担当者にとっては、大変有意義な研修となりました。

## 【新規採用事務職員等研修会】

〈第1回〉 令和4年7月22日(金) 福岡県立伝習館高等学校

1. 採用2年目の事務職員による体験発表①・②  
発表者 福岡県立福島高等学校 主事 綾部 亜美 氏  
福岡県立三池工業高等学校 主事 増田 紘史 氏
2. 講義 「学校事務実務講座Ⅰ・Ⅱ」～学校事務基礎～  
講師 福岡県立輝翔館中等教育学校 事務長 山口 秋夫 氏  
福岡県立柳河特別支援学校 事務長 高田 ルミ 氏



〈第2回〉 令和4年11月30日(水) 福岡県立伝習館高等学校

パソコン演習 パソコン研究委員会

- 1 Word 編
- 2 Excel ①、②編

〈第3回〉 令和4年12月27日(火) 福岡県立明善高等学校

1. 「不祥事防止について」  
講師 福岡県立久留米高等学校 参事兼事務長 篠崎 孝司 氏
2. 「会計年度任用職員の休暇制度について」  
講師 福岡県教育庁教育総務部総務企画課 人事係 主任主事 田中 健太 氏
3. 業務担当別に分かれての協議・意見交換

第1回目は、採用2年目の方の体験発表、学校事務全般に係る実務や基礎についての講義を行いました。  
第2回目は、パソコン研究委員の方々を講師として「Word 編」「Excel 編」について研修を実施しました。  
第3回目は、一昨年度から始まった「会計年度任用職員の休暇制度」について、講師をお招きして研修を行いました。コロナ禍で対面での研修会が少ないなか、他校の方々との交流もでき、新規採用職員にとっては、大変有意義な研修となりました。

## 【定時制課程事務職員研修会】

〈第1回〉 令和4年7月22日(金) 福岡県立伝習館高等学校

1. 採用2年目の事務職員による体験発表①・②  
発表者 福岡県立福島高等学校 主事 綾部 亜美 氏  
福岡県立三池工業高等学校 主事 増田 紘史 氏
2. 講義 「学校事務実務講座Ⅰ・Ⅱ」～学校事務基礎～  
講師 福岡県立輝翔館中等教育学校 事務長 山口 秋夫 氏  
福岡県立柳河特別支援学校 事務長 高田 ルミ 氏

〈第2回〉 令和4年8月30日(火) 公益財団法人 福岡県学校給食会  
筑豊地区定時制課程事務職員研修会に参加

1. 給食関係の委託契約・支出（委託料・賄材料費）について
2. 情報交換
3. 学校給食会施設見学

〈第3回〉 令和4年12月27日(火) 福岡県立明善高等学校

1. 「不祥事防止について」  
講師 福岡県立久留米高等学校 参事兼事務長 篠崎 孝司 氏
2. 「会計年度任用職員の休暇制度について」  
講師 福岡県教育庁教育総務部総務企画課 人事係 主任主事 田中 健太 氏
3. 業務担当別に分かれての協議・意見交換

第1回目と第3回目は、今回初めての試みとして、筑後地区新規採用事務職員等と研修会を合同開催し、情報交換等を通じて交流を深めました。

第2回目は、筑豊地区で開催されている定時制課程事務職員研修会に今年度も参加して、給食関係の委託契約・支出業務のほか、公益財団法人福岡県学校給食会の施設見学を行いました。

#### 【監査事前点検】

本年度も派遣校については、定期監査現地校に出向いて事前点検を行い、監査対策を実施しました。

#### 【パソコン研究委員会】

パソコン研究委員会では、新たなパソコンスキルの発見に尽力し、その成果をメルマガという形で筑後地区の職員の皆様にお届けしています。今年度のメルマガでは、WEB会議の開き方についてご紹介する予定になっていますので、どうぞメルマガの配信をお待ちください。

また、11月には、新規採用事務職員等研修会で Word と Excel の研修を行いました。多くの演習を織り交ぜ、新規採用職員の方々に直に Excel 等を操作してもらいました。今回の研修が新規採用職員の皆様の業務の一助となれば幸いです。

パソコン委員会が今までに作成した Excel 等のデータを行コミフォルダに保存しておりますので、時間に余裕があるときに御覧いただけたら幸いです。保存場所は次のとおりです。お役に立てるものがあるかもしれません。

K:\15 教育庁\③学校\998 県立学校事務職員協会\03 筑後地区\06：パソコン研究委員会\筑後地区パソ研 テンプレート倉庫

#### ●筑豊地区（会長 森永 竜太郎）

筑豊地区では、会員の資質の向上と学校間・事務職員間の交流を深め連携を図ることを目的に、特に若手職員の育成を重視した研修について下記のとおり実施しています。今後とも会員の皆様の御支援と御協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

#### 【地区別研修会】

令和4年9月22日(木) 場所：パドドゥ・ル・コトブキ

- ・研修1 「人権・同和教育課講演」  
講師 福岡県教育庁人権・同和教育課 指導班 指導主事 田丸 めぐみ 氏

## • 研修2 「ヒューマンエラーを防ぐ」

講師 株式会社インソース 竹田 浩二氏

人権同和研修では、事務職員も人権に関する知的理解を深め、日常生活で人権感覚を身に付けていくことが、重要であることを学びました。ヒューマンエラー防止研修では、4部構成でのグループワークを交えた講義でした。第1部ではミスについて考え、第2・第3部で仕事の流れの見直しとミス防止のための仕組みと仕掛けについて考え、第4部でミスを防ぐための業務の整理・見直し/対策についてグループ形式で学びました。グループごとに盛り上がり活発な協議を行うことができました。

## 【会計実務研修会】

令和4年9月8日(木) 場所：福岡県立嘉穂高等学校 龍王記念館

- 研修1 その他需用費について 福岡県立直方特別支援学校 事務次長 本田 慎悟氏
- 研修2 就学支援金制度について 福岡県教育庁教育総務部財務課 学校予算係 主任主事 井上 優氏
- 情報交換会 就学支援金事務手続きについてのグループ討議

その他需用費については、物品購入を行ううえで気を付けなければならない点について説明していただきました。担当したことがない若手職員も、どこをチェックしたらよいか等、非常に理解しやすいものでした。就学支援金の制度については、制度の趣旨や実務を行ううえで特に間違えやすい授業料の調定等の説明をしていただきました。その後の井上氏を交えたグループ討議では、若手職員からの活発な質問や意見に対しても丁寧に対応して頂き、理解を深める有意義な時間となりました。

## 【若年事務職員研修会】

(1) 第1回 令和4年8月4日(木) 場所：イイツカコミュニティセンター

- 研修1 勤怠管理システムについて  
講師 福岡県教育庁教育総務部教職員課 福利・職員係 主任主事 松隈 未夏氏
- 研修2 グループ討議

(2) 第2回 令和5年1月11日(水) 場所：イイツカコミュニティセンター

※業務担当別研修会を兼ねての開催

- 研修1 非常勤講師の期末手当について  
講師 福岡県教育庁教育総務部財務課 給与係 事務主査 首藤 昌恭氏
- 研修2 共済事務手続きについて  
講師 公立学校共済組合福岡支部 給付係 主任主事 川崎 貴成氏
- 研修3 グループ討議…業務担当別に分かれての協議・意見交換  
A：給与担当「人事・給与事務手続きについて」  
B：収入担当「就学支援金・校納金事務手続き等」  
C：定時制 「県立学校給食支援費について」

※北九州地区から2名視察に訪れられました。

どの研修も基本に沿って丁寧に説明されていて、まだ経験の浅い若手職員にとっては非常に有意義な研修であり、是非とも今後活かして欲しいと思います。

## 【定時制事務職員研修会】

令和4年8月30日(火) 場所：学校給食会

- 研修1 委託料・賄材料費について (情報交換会)
- 研修2 学校給食会施設見学



今年度は福岡地区、北九州地区、筑後地区から計 18 名の参加があり、委託料及び賄材料費について活発な討議が行われました。委託料の取扱いについては、各学校の規模により事務手続きに違いがあり参考になりました。また学校給食会の施設見学は貴重な経験であり、食育活動についてより理解を深めることができた有意義な体験でした。

## 各 研 究 部 報 告

### ● 研究改善委員会（委員長 磯邊 敬子）

#### 1. 令和 4 年度の活動

昨年度から引き続き、事務の共同実施の研究を行っています。昨年度に北九州地区内で 3 回会計年度任用職員等の事務担当者会議を実施しましたが、令和 4 年度には他地区でも研究改善委員が参加して計 14 回実施しました。現在は、令和 5 年度の全国公立高等学校事務職員協会九州協議会（鹿児島大会）での発表を目指し、研究をまとめ、発表準備中です。

また昨年度、異動しても文書探して困らないよう文書の保存方法の統一化を図り、会員の皆様に向けて「所属共有フォルダに保存する際のルール」を作成し提案したところですが、今年度、第 2 弾として、異動しても困らないような「より実用的な引継資料の作成」を提案することにし、「事務引継資料」「事務室業務予定表」「就学支援金&奨学給付金対象者一覧表」を作成しました。年度内に会員の皆様が作成した様式を自由に使用できるように、別途お知らせする予定です。

#### 2. 活動状況

##### • 研究改善委員会

【令和 4 年 7 月 19 日】web

第 1 回研究改善委員会 令和 4 年度の活動計画及び今後のスケジュールについて

【令和 4 年 9 月 21 日】web

第 2 回研究改善委員会 令和 4 年度の活動方針について

【令和 5 年 2 月 予定】web

第 3 回研究改善委員会 令和 4 年度の活動のまとめ

##### • 研究グループ活動（事務の共同実施について）

【令和 4 年 5 月 30 日】福岡県立育徳館高等学校

京築地区諸手当認定事務担当者会議

【令和 4 年 6 月 7 日】福岡県立育徳館高等学校

京築地区契約事務担当者会議

【令和 4 年 6 月 9 日】福岡県立玄界高等学校

福岡東地区会計年度任用職員等事務担当者会議

【令和 4 年 6 月 24 日】福岡県立戸畑工業高等学校

戸畑・八幡地区諸手当認定事務担当者会議

【令和 4 年 6 月 28 日】福岡県立福岡講倫館高等学校

糸島地区会計年度任用職員等事務担当者会議

【令和 4 年 6 月 29 日】福岡県立東筑高等学校

八幡西地区会計年度任用職員等事務担当者会議

- 【令和4年7月7日】福岡県立戸畑工業高等学校  
戸畑・八幡地区契約事務担当者会議
- 【令和4年7月8日】福岡県立育徳館高等学校  
京築地区会計年度等任用職員等事務担当者会議
- 【令和4年8月1日】福岡県立門司大翔館高等学校  
→新型コロナウイルス感染症蔓延（第7波）のため中止  
小倉・門司地区会計年度任用職員等事務担当者会議
- 【令和4年9月8日】福岡県立小倉高等学校  
小倉地区支出事務担当者会議
- 【令和4年12月20日】福岡県立育徳館高等学校  
京築地区会計年度任用職員等事務担当者会議（2回目）
- 【令和4年12月26日】福岡県立嘉穂総合高等学校  
嘉飯地区会計年度任用職員等事務担当者会議
- 【令和4年12月28日】福岡県立鞍手高等学校  
直鞍地区会計年度任用職員等事務担当者会議
- 【令和5年1月12日】福岡県立玄界高等学校  
福岡東地区会計年度任用職員等事務担当者会議（2回目）
- 【令和5年1月13日】福岡県立東鷹高等学校  
田川地区会計年度任用職員等事務担当者会議

#### ●事務提要委員会（委員長 吉田 明広）

事務提要委員会は、今年度も提要4編の追録原稿の作成を行っております。なお発行については、5年度当初の発行を予定しております。

6月17日、第1回県委員会を福岡リーセントホテルで行い、提要4編の地区別担当箇所、及び就学支援金等マニュアル追録の方針決定、役割分担を決め、活動を始めました。

「提要4編」については、7月・8月に新型コロナウイルス感染症の対策を行い各地区別に原稿作りに取り組みました。8月25日、修猷館高校で4地区が原稿を持ち寄り、追録原稿の点検を行いました。9月27日、財務課予算係へ追録原稿のチェックを依頼し、財務課予算係から、教育庁各主管課へチェック依頼を行っていただき、関係各課のご理解、ご協力のもと、1月30日にチェック済み追録原稿が戻り、2月9日に追録原稿再チェック作業を行いました。その後、業者に追録原稿を送り、校正作業を経て本追録の発行となります。

「就学支援金等マニュアル」については、昨年度と同様に、K:\15教育庁\③学校\998 県立学校事務職員協会\22 就学支援金等マニュアル\令和4年度就学支援金・奨学給付金に係る資料(県立学校)に財務課からきたメールや文書を掲載することにしました。ご活用ください。

「文書分類表」の更新については、2月3日に行コミメールで暫定版を配信しました。4月上旬には、確定版を行コミメールで各学校に配信できるようにいたします。

また、事務提要委員会では、スマートページにご意見・ご要望等を寄せていただくため「め安箱」を設置しておりましたが、スマートページからインフォメーションに移行したため、その機能がなくなりました。ご意見・ご要望等については随時受け付けておりますので、各地区の事務提要委員までご連絡ください。

「事務提要ライブラリー版」については、業者からの追録が出来き次第、更新出来るよう頑張っていきます。

さらに、委員は多忙な本務の合間を縫って、多くは自分の時間を割いて活動しており各地区の地区

委員の皆様にも鋭意ご協力をいただいております。加えて、事務提要委員会の編集等の活動に際しましてご協力いただきました関係機関や事務提要委員の皆様には大変感謝しております。

最後に、会員の皆様におかれましては、今後とも事務提要委員会へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

#### ●情報委員会 (委員長 稲田 諭)

入稿時(2月15日)現在、新行政コミュニケーションシステムへの引越作業でおおわらわの最中です。この協会だよりが皆様のお手元に届く頃はまだまだ未完成と思われますし、新しいプラットフォーム故完成形も描けていませんが、今までの蓄積が継承できるよう努めていっています。

今年度は、元情報委員会メンバーである筑豊高校奥野事務長さんの渾身の作「車賃チェック表 R4.4 (Map 表示) .xlsx」を、情報委員会による検証のうえ、協会本部からのお知らせにより皆様に提供できました。旅費担当の方には大変助けになるツールです。

現在事務職員協会では、大きく2つのチャンネルでコンテンツを提供しています。

#### 1. 行コミを利用したコンテンツ (新行コミで再構築中)

(1) 「事務職員協会」以下に示すいろいろなページへの玄関口です

(2) 「協会だよりのページ」平成19年度以降のバックナンバーから最新号まで掲載しています。

(3) 「全国・九州大会発表のページ」

平成18年度以降、各地区研究委員会(R1まで)研究改善委員会(R3～)の皆さんによる発表の記録(基本的に発表時の大会研究収録の内容)を掲載しています。

(4) 「事務提要委員会のページ」

(5) 「実用ソフト・活用情報」

(6) 「リンク集」

業務分野「財務規則等」「就学支援金等」「給与・サービス関係」「旅費関係」「学事関係」「電子県庁関係・他」「共済・互助会」のジャンルごとにまとめた、各内容の主管課(主に知事部局)等が設置したライブラリ等へのリンク集です。

(7) 「例規文書」総務企画課・財務課によりライブラリに掲載された文書へのリンクです。

#### 2. インターネット上の事務職員協会ホームページ

情報委員自身も含め、日頃閲覧する必要性に乏しいところで、漸次更新していく予定です。令和6年度全国研究大会(福岡大会)に向け、活用を図っていきます。

情報・パソコン関係の研修については、各地区の委員会(部会)主体で行っています。「受講者の多くに実のある研修」のハードルが高いところですので、引き続きニーズの把握に努めます。

会員の皆さまには、コンテンツやパソコン研修などへのご意見ご提案をいただき、皆さんに還元できる研究を進めていきたいと思っています。今後ともご理解ご協力のほどよろしくお願い致します。



「<sup>し</sup>至<sup>そく</sup>足<sup>ゆう</sup>優<sup>ゆう</sup>游」



### 「放送大学で生涯学習！」の奨め

井ノ口 光章 (元福岡県立筑紫丘高等学校参事兼事務長)  
平成31年3月31日退職

皆さん、こんにちは。退職して4年目になります。その4年間にまさかと思うようなニュース・事件が相次ぎました。まずは、退職してすぐに元号が変わりました。人生2度目の経験です。これは前向きなニュースでよかったですのですが、翌年からコロナのせいで世界が一変しました。緊急事態宣言の発令、そして、1年遅れの無観客による東京オリンピック開催、安部元総理が演説中に射殺され、ロシアによるウクライナ侵攻、予想だにしていなかったような暗いニュースが続きました。コロナは思いのほか長引きました。その間学校では生徒のために一丸となって学校行事など対処されてこられたと思います。改めて敬意を表します。私はというと、感染対策に留意しつつ「避密の旅」や「GotoEat」などを駆使していろいろ楽しみを見出ししていたように思います。今のところ一度も感染することなく元気になっています。コロナに関しては、最近漸く出口が見えてきたように思います。公私ともに明るい未来を信じて今後も前進していきましょう。

さて、現在私は黒崎駅前のCOMシティ3階にある放送大学北九州サテライトスペースに勤務しています。放送大学は、テレビ・ラジオ・インターネットなどでいつでも誰でも自由に学べる通信制大学で、あらゆるジャンルの約500の授業科目が常時開設されています。10歳代から80歳代までさまざまな年齢層の学生が在籍しており、それぞれが自分に合ったスタイルでマイペースで学習しています。わたしは放送大学の職員であると同時に学生でもあります。職員歴は通算で5年ほどですが、学生歴は23年にもなります。私が初めて放送大学の授業に触れたのは、23年前、福岡県教育委員会から放送大学本部に派遣された際に、職員研修の一環として授業料は大学負担で放送授業を受講したのが最初でした。「社会調査の基礎」という授業を選択したのですが、これがとても面白くてハマりました。子どもの頃は勉強が楽しいなんて一度も思ったことがないのに、40歳の今になってなぜ勉強が楽しいと感じるのか、不思議に思いましたが、この体験を味わったことがきっかけで、その後自ら放送大学に入学し、教育学から始めて、心理学や簿記、看護学、演劇論など、さまざまな授業を受講してきました。そのたびに新しい知識を得る喜びを感じました。毎学期1科目ずつ単位を取り続け、気づけば既に3回卒業し、今は4つめのコースに在籍中です。今学期は「生涯学習を考える」という授業を受講しました。その授業の中にこんなくだりがありました。『成人は子どもの頃に比べて「暗記」などの流動性知力は衰えてしまっているが、物事を言語的に理解し、経験を評価してその成果を利用し、社会環境から適切な情報を引き出す能力である結晶性知力は衰えることなく、むしろ経験を経た成人の方が優る。要は「必死に憶える努力」ではなく「すでに持っているありもので間に合わせる知恵」が重要であるということである。』大人になっての勉強が楽しいと感じたのは、この「結晶性知力」なんだ、と、40歳の頃不思議に思ったことが23年後の今になってなるほど、と、合点が

いったのでした。

皆さんにも「勉強が楽しい」という実感を味わっていただきたく、ぜひ放送大学での学習をお奨めします。もし興味を持たれた方やもう少し詳しく放送大学のことを知りたいと思われた方は、私に会いにぜひ黒崎まで足を運んでください。お待ちしております。実は既に放送大学生の現役事務長さんが数名いらっしゃいます。今後さらに増えたらいいなあ、と密かに思っています。なんか放送大学の宣伝のようになってしまいましたが、お許してください。決して軽薄な宣伝ではなく、わたしの心からの本心です。

最後になりますが、令和6年度には全国事務職員協会福岡大会が開催されると聞いております。福岡で開催されるのは70年ぶりとも聞いております。今から準備がたいへんだと思いますが、福岡の結束力を全国に示して無事盛会することを願っております。頑張ってください。

